

宮城、福島2人死亡



白石藏王駅の約2キロ手前で脱線した東北新幹線やまびこ223号
=17日午前7時15分ごろ、白石市斎川

16日深夜に宮城、福島両県で震度6強を観測した地震で、登米市の70代男性、相馬市の60代男性の合わせて2人の死亡が確認された。河北新報社の17日午前10時時点の集計で、宮城県内で20人が重軽

傷を負うなど、けが人は東北5県で少なくとも65人に上っている。

登米市の男性は地震後に倒れて心肺停止となり、その後、亡くなつた。相馬市の男性は避難時に自宅2階から転落して

震度6強 新幹線復旧めど立たず

死亡した。けが人の県別内訳は福島36人、宮城20人、岩手、山形各4人、秋田1人。

JR東日本によると、白石市内で脱線した東北新幹線下りやまびこ223号の乗客75人は17日午前3時35分ごろ、白石藏王駅近くで高架から下り、バスで移動した。脱線の影響で那須塩原—盛岡間の運転再開の見通しは立っていない。山形新幹線や仙台市地下鉄南北、東西両線も始発から運転を見合させた。東北自動車道も一部で通行止めが続いている。

東北電力ネットワークによると、管内で最大約15万8000戸が停電。17日午前9時50分現在、東北では福島2万5000戸、宮城4300戸の計約2万5000戸で停電が続いている。他県の停電は復旧した。

地震は16日午後11時36分に発生。震源は福島県沖で、深さは57キロ。気象庁は17日未明に地震の規模を示すマグニチュード(M)について、速報値の7・3から7・4に修正した。

河北新報

河北新報社

〒980-8660
仙台市青葉区五橋1-2-28
www.kahoku.co.jp

「東」は、未来



総合案内 022(211)1111
読者センター(211)1447

号外

ご購読の申し込みはフリーダイヤル
0120-09-3746
オオクミナヨム

受付／
19:00 から
まで

河北新報
オンラインニュース

